



Delta-T Devices



土壌水分測定製品

灌漑、園芸および農業

栽培者向けの調査グレードセンサおよびシステム

- 土壌水分量の観測
- 収穫高と品質の向上
- 水利用効率の実証

灌漑の効率化を図る上で重要になるのは、正確な生育条件の測定です。Delta-Tは、土壌水分量、温度、間隙水の電気伝導率を正確に計測する土壌／底土センサです。このセンサを携帯測定器と併用すると、その場でスポット測定を行うことができます。また、地中に埋めて制御システムや、当社の信頼性の高い(クラウドリンク型の)データロガーコントローラにも接続できます。



WS-GP測候システム

- 強力で頑丈な測候システム
- [WS-GP2](#) 高度な制御アプリケーション向け
- [WS-GP1](#) コンパクトで携帯性に優れたシステム

SM150キット

- 容易な土壌水分量測定のための、廉価で持ち運び可能なキット
- SM150Tセンサ、測定器、およびキャリーケースから構成

HH2含水量測定器

- 瞬間読み取りとデータ保存用の携帯測定器
- セットアップオプションの直観的範囲
- 片手で簡単に操作可能

HH2は、Delta-T土壌水分センサと共に使用する多目的読み出し装置です (ML3またはSM150Tからの温度表示をしません)。

接続：ML3、SM150T、PR2、WET



WETセンサ

- 含水量、電気伝導率、温度を測定
- ほぼ瞬間的な測定が可能な金属棒状の温度センサ
- 貫性のある生育条件用の迅速な観測

物の成長に影響を与える3つの重要な変量の確認に[WETセンサ](#)が要する時間は、わずか5秒に過ぎません。

接続：HH2、GP2、GP1

SM150T

- 費用対効果に優れた土壌水分および温度センサ
- 安定性に優れ高精度 (±3% VWC)
- 底土の観測に最適

[The SM150T](#) は、園芸と農業における幅広い用途に最適なセンサです。土壌および底土で使用でき、地中に埋めることも可能です。SM150Tは、システムインテグレーション向けの信頼性と費用対効果に優れたソリューションです。設置が簡単で、インターフェイスがシンプル(0-1VDC出力)な点が高く評価されています。

接続：HH2、GP1、DL6、GP2

水供給管理を効率化するための水分センサおよびコントローラ

GP1灌漑モニター

- 観測・制御オプション付きの低価格なデータロガー
- アナログチャンネルx2、温度入力、カウンタ入力

GP1は風雨にも耐えられるコンパクトなデータロガーです。この装置は、含水量制御を追加するための時間ベースの灌漑システム強化に使用できます。

接続：ML3、SM150T、WET



GP2拡張ロガーおよびコントローラ

- 強力で頑丈なフィールドデータロガー
- 差動アナログチャンネルx12
- プロファイルプローブへのシンプル接続(x2)
- DeltaLINK-クラウドデータ共有サービスの無料使用
- SDI-12センサの膨大な追加容量

GP2は最先端のSDI-12対応データロガーで、使いやすく、耐久性と信頼性に優れています。さまざまなセンサと互換性があるため、難しい調査やプロジェクト/灌漑制御の観測、高度なコントロール用途に最適です。

接続：ML3、SM150T、PR2、WET

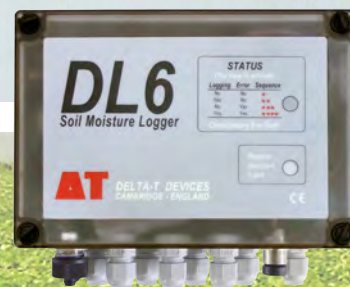


DL6データロガー

- 観測・制御オプション付きの信頼性の高いデータロガー
- プロファイルプローブへのシンプル接続(x1)
- アナログチャンネルx6、温度入力、カウンタ入力

The DL6は、プロファイルプローブと共に使用するように最適化されていますが、その多目的性によって他の含水量センサ、雨量計および/または温度入力から読み取り値を保存できます。

接続：ML3、SM150T、PR2



ML3 ThetaProbe (新モデル)

- 極めて優れた正確な土壤水分センサ
- 内蔵温度センサ

The ThetaProbeは、その精度、信頼性、使いやすさが世界中で評価されています。際立った耐久性を持ち、砂、粘土、泥炭、塩類土壌などあらゆる種類の土壌や底土で使用できます。

接続：HH2、GP1、DL6、GP2

ML3およびSM150Tの設置

ML3およびSM150Tセンサは、オーガリングやトレンチングにより地中深く埋めることができます。

PR2プロファイルプローブ

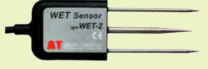
- 持ち運び可能でシンプルかつ正確な土壤水分プロフィール
- 設置と持ち運びの2つの用途で使用可能
- PR2/4 - 読み取り値x4、深さ0.4m
- PR2/6 - 読み取り値x6、深さ1m
- デジタルSDI-12バージョン提供

Profile Probeを使用すると、長期間にわたる土壤水分量的変化を簡単に記録し、水供給バランスを策定したり、灌漑スケジュールを最適化することができます。読み取り値は頑丈なGRPアクセスチューブから取得されます。

接続：HH2、DL6、GP2



含水量センサ

	ML3	SM150T	WETセンサ	PR2
				
測定	土壌水分量 温度 ^[2]	土壌水分量 温度 ^[2]	土壌水分量、電気伝導率 (EC)、温度	土壌水分プロファイル (深さ4または6)
精度 ^[1]	± 1%	± 3%	± 3%	± 4%
含水量範囲	0 to 50%	0 to 70%	0 to 100%	0 to 40%
温度範囲	± 0.5°C, 0 to +40°C ± 0.75°C, -20 to +60°C	± 0.5°C, 0 to +40°C ± 0.75°C, -20 to +60°C	-5 to 50°C	0 to 40°C
出力	0-1 V	0-1 V	シリアルTTLデータ	0-1 VまたはSDI-12
通常の用途	土壌水分量調査および温度観測	土壌水分量、温度観測、灌漑制御	保護作物用土壌水分量、温度、電気伝導率 (EC) の簡易観測	深さ1 mまでの農作物用土壌水分プロファイルの観測

1) 含水率(%) 2) 土壌水分量を正確に測定するため、ML3およびSM150Tを完全に土中に埋める必要があります

データロガーと測定器

	HH150測定器	HH2測定器	GP2	GP1	DL6
入力接続	含水量センサ×1	含水量センサ×1 (HH2は、SM150TまたはML3からの温度表示をしません)	差動アナログ入力×12 デジタル入力×4 1 WETセンサ SDI-12	アナログチャネル×2 温度×2 カウンタ×2	アナログチャネル×6 温度×1 カウンタ×1
保存される読み取り値	読み出し専用機器	1,500	250万(概算)	600,000	16,000
記録速度	-	-	1秒〜24時間	1秒〜24時間	1秒〜24時間
制御オプション	-	-	中継器出力×2、6基まで拡張可能	中継器出力×1	中継器出力×1
通常の用途	SM150Tセンサ用読み出し専用機器 (PC接続なし)	土壌水分量／プロファイル／WETセンサの瞬間読み取り	要求の高い研究および観測プロジェクト／灌漑制御／高度な制御アプリケーション	土壌水分量の観測と灌漑の制御	土壌水分量の観測と灌漑の制御

灌漑の制御

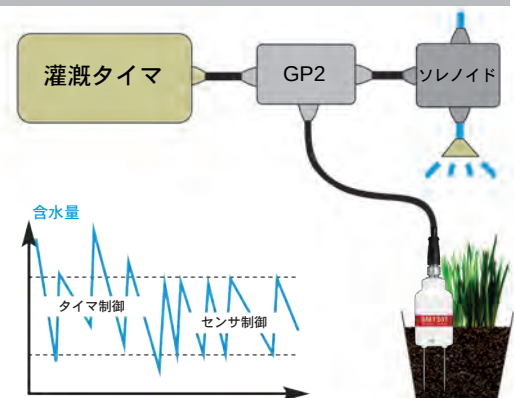
GP1およびGP2は、土壌水分センサを既存の灌漑制御システムに統合するために使用できます。



+



→



www.delta-t.co.uk

Delta-T Devices Ltd
130 Low Road, Burwell
Cambridge, CB25 0EJ, UK

電話: +44 (0)1638 742922
FAX: +44 (0)1638 743155
メール: sales@delta-t.co.uk

共同所有・管理

Soil_moisture_summary_ver.1_2017

担当者:

WET キット:

持ち運んで使用するため、WETセンサはHH2含水量測定器と一緒に使用され、通常は完全キットとして提供されます。

